

現代用語



自由国民社版

時代の鼓動を反射する新語外来語の宇宙。
「辞典で事典で史典」の機能的新編集

の

基礎知識

1982

別冊付録

読める世界時事
ニュース地図

166カ国の現勢と各地域の
ニュースの焦点の
データ・バンク

日本の
総合経済安全保障
を考える用語集

なぜ日本は
評価される
かの用語集

行政改革と
「小さな政府」を
理解する用語集



「諸厄利亞語林大成」	「蘭語訳撰」	「仏蘭西詞林」	「独和字典」
「拵郎察辞範」	「ズーフハルマ」	「仏語明要」	「附音挿図 英和字彙」
「和仏蘭対訳語林」	「和蘭字彙」	「和英語林集成」	「言海」
「江戸ハルマ」	「和魯通言比考」	「和訳英辞書」	「五国対照 兵語字書」
「訳鍵」	「英和対訳袖珍辞書」	「仏和辞典」	「哲学字彙」

●「訳鍵」本文の一部
襲した事件から、幕府はオランダ語の他に英語の必要を悟り、その翌文化六年（一八〇九）、長崎の和蘭通詞に学習を命じ、五年後に六〇〇〇語の英和辞書「諸厄利亞語林大成」一卷が書上げられた。

●これにつづいてフランス語の單語集「拵郎察辞範」と「和仏蘭対訳語林」も同じく和蘭通詞の手で書かれたが、幕命によつたので、刊行はもちろん、他見も禁じ長崎奉行所に秘藏されたまま、現在、長崎市立博物館にある。

●オランダ語の辞書は、これより二〇年ほど前、寛政八年（一七九六）江戸の稻村三伯が刊行している。オランダのハルマ出版社・蘭仏辞書を基にしたので、「江戸ハルマ」と呼ばれ、二七巻、六万四〇〇〇語と庞大なため、わずか三〇部しか作られなかつた。

●これを「万八〇〇〇語に圧縮した「訳鍵」上下二巻が文化七年（一八一〇）京都から一〇〇部刊行され、同じ年、中津藩主・奥平昌高は日本語—オランダ語の「蘭語訳撰」上下二巻（約七〇〇〇語）を木版で出版した。

●このような趨勢を見たオランダ商館長H・ズーフは、三伯と同じハルマ辞書を底本にし、例文を多くつけて長崎

●イギリスの戦艦フェートン号が、交戦相手のオランダ艦船を求め長崎港に来て天保四年（一八三三）、淨書三部が完成した。これは写本で写し伝えられ、一〇〇人の塾生を誇った大坂の適塾にも置かれ、ズーフ部屋には夜中まで行列がつづき、中津藩士・福沢諭吉も行列に加わつた一人であつた。「ズーフハルマ」の写本は六〇両という家が一軒建つほどの高価であつたから、佐久間象山はこれを出版して蘭学者の利便をばかり、あわせて松代藩の財政建て直しに役立てようと幕府に願い出た。嘉永二年（一八四九）のことである。鎮西を固守する幕府は、蘭学をも彈圧して出版の許可を与えたかった。

●ところが、事態は急変し、ペリーの来航によつて嘉永七年、開国を迎えた。蘭学医で將軍侍医に登用された桂川国興は、閉門・打首も覚悟で「ズーフハルマ」を版本に彫り、分冊で「和蘭字彙」の私刊をその翌年安政二年（一八五五）からはじめた。同五年、一三卷（一一万語）を完成、蓄書調所に一部を納めたところ、思いもかけず、幕府から時宜にかなつたと黄金を賜わり、ときの声をあげて喜んだ。

●しかし、開国後の状勢は、オランダ語よりは、英・仏・露語を緊要とした。ロシアでは古く天明二年（一七八二）、日本からの漂流民の二世の手で露日辞書が公刊され、安政四年には、密出国した橋耕齋が日露辞書「和魯通言比考」を同政府アジア局から刊行した。

●幕府は英和辞書の編集を和蘭通詞・堀達之助に急命し、蓄書調所に登用した。「和蘭字彙」が完成した翌安政六年の末である。達之助は、「ズーフハルマ」の校訂を主任した中山作三郎の五男で、英語も兼習して浦賀詰めとなり、ペリー初来航の折、旗艦に漕ぎつけ日米交渉の緒口を開いた。贈られたウエブスター英語辞書は日本人が最初に手にしたものであった。達之助はオランダのH・ビカール著「ポケット英蘭辞書」を底本に、西周らを助手として、三年後の文久二年（一八六二）、「英和対訳袖珍辞書」（三万五〇〇〇語）を刊行した。袖珍とは、原本のポケットを訳したもので、実体は菊判五〇〇ページ、枕辞書とアダ名されたほど大型であった。洋書調所（蓄書調所の後身）にあつた。洋書調所（蓄書調所）は、蘭学医で將軍侍医に登用された桂川国興は、閉門・打首も覚悟で「ズーフハルマ」を版本に彫り、分冊で「和蘭字彙」の私刊をその翌年安政二年（一八五五）からはじめた。同五年、一三卷（一一万語）を完成、蓄書調所に一部を納めたところ、思いもかけず、幕府から時宜にかなつたと黄金を賜り、ときの声をあげて喜んだ。

第一次拡大版・昭和35年9月、A5判920ページ、収載語数1万2775語

創刊号・昭和23年7月
B6判80ページ、収載語数628語



日本近代辞書の源流…

國立國語研究所
國語辭典編集準備調査委員

そう ごう まさ あき
惣 郷 正 明

慶丁卯新錦　英國平文先生編譯
成集林詩英和

●国内で大がかりな活版辞書が登場した最初は明治六年、「附音插図英和字彙」(五万五〇〇〇語、菊倍判一五五一ページ)で、象山に同行してペリー艦隊の動静を探った弟子の大垣藩士・子安峻と、長崎で修業した柴田昌吉の共著である。刊行の翌年、辞書製作のた

●上海・美華書院からは、長崎の岡田好樹が明治四年「仏和辞典」(三万語)を刊行した。薩摩の学生、松田為常ら三人が明治六年「独和字典」(三万語)を刊行した。ヘボンも維新後の新語を増補して、明治五年再版を出し、その後の和独、和仏辞書に大きく寄与した。

版には、薩摩藩のイギリス留学生団訳として同行・帰国した堀孝之（達之助の子息）が参画し、片仮各発音に代えてウェブスター式発音符号をつけた。

明治二歳己巳正月
訳英辞書

の五年前に幕府から派遣されており、ダグに留学した。薩摩藩は森有礼ら、長州藩は伊藤博文らを、慶応年間にあつてついでイギリスに密航・留学させた。

留学を志した薩摩藩の学生・前田正毅高橋新吉は、その費用を稼ごうと、枕辭書に片仮名の英語発音をつけ明治二年（一八六九）、上海・美華書院から

●こうして明治二〇年前後から各種専門辞書が目白押しに出て、「日本百科大辞典」(三省堂)の第一巻が出たのは明治四一年である。これらの源となつた活版の「英和対訳袖珍辞書」が出て、今年はちょうど一二〇年になる。

●この年には洋書調所の後身、東京大学から「哲学字彙」(一二八ページ)も刊行された。編者は井上哲次郎で、西周の命名といわれる哲学の専攻科が東大に置かれて第一回の卒業生である。

代的国語辞書の基となつた。●オランダから帰国した西周は、明治十四年「五国対照 兵語字書」を陸軍省參謀本部から刊行した。仏・独・英・蘭語に日本語の確定訳を加えた菊判一〇〇〇ページの大著である。

者一〇人に「語彙」を編ませたが、拂らぬまま中絶し、明治八年、洋学者・大槻文彦を専任にした。文彦はウェブスター辞書を範とし、苦闘の末、完成したが、政府は手を引き、私刊として明治二十四年、「言海」を出版、これが「新

第二次拡大版・昭和47
年1月、B5判1360ペ
ージ、収載語数3万2

現代用語の基礎知識

现代用语
基础知识词典

現代用語の基礎知識

現代用語の基礎知識

行政改革と「小さな政府」を理解する用語集

庄瀨道貞

朝日新聞調査研究室主任研究員

臨時行政調查会

その答申

臨時行政調査会 昭和五年
五年秋の臨時国会で、臨時行政調査会設置法が成立した。政府は同法案の提案理由説明の中で「内外の社会経済情勢は大きく変化し、わが国はこんど、エネルギー・資源の制約、財政赤字など多くの困難を克服しつつ、そのうえ社会の成熟化の進展、先進国家としての国際的役割の増大にともなう新たな課題に応していくことが要請される。政府としては、簡素で効率的な行政を実現してこの要請に応えていく。行政のこの抜本的な改善のため、各界の英知を結集した権威の高い調査審議機関を設置する」とした。

この臨時行政調査会は、池田内閣の時代に設置された同名の調査会（三七〇三九年）に対比して、第二次臨時行政調査会（第二臨調）とも呼ばれる。設置法によると、臨調の役目は「行政制度および運営の改善について基本的事項を調査審議し、総理大臣の諮詢に對して答申し、意見を述べる」とされ、一方、総理大臣は「これを尊重しなければならない」とされている。臨調は五六六年三月一六日、初会合を開いて正式に「スタート」した。委員は九人で、土光敏夫（前経団連会長）、宮崎輝（旭化成社長）、瀬島竜二（伊藤忠顧問）、丸山康雄（自治労委員長、総評副議長）、金杉秀信（造船重機委員長）

長、同盟副会長)、谷村裕(東京証券取引所理事長、元大蔵事務次官)、林敬三(日本赤十字社社長、地方制度調査会会长)、辻清明(国際基督教大教授)、円城寺次郎(日本経済新聞社顧問)である。会長は土光氏。九人の色分けは、経済界三、労働界二(総評、同盟各一)、官界、地方各一、学識者二である。

臨調の組織と運営

調査の組織は最高機関の九人の委員のほか、専門委員二人、各省庁の出向者からなる調査員六三人、事務局員二四人。このほかに、九委員の相談にあずかる形の顧問六人、参与五〇余人が委嘱された。建物は東京・永田町の旧東京消防庁舎が当たられ、臨調を運営していくための役目で調査員が参加する。採決が必要な場合、資格があるのは専門委員だが、日常の審議では専門委員と参与の区別はない。九人の委員は部会報告を受けてこれを土台に審議し、最終的に意見、答申をまとめる。当初は第一一第八の専門部会制がとられたが、のち四部会制に改められた。第一部会「行政の役割と重要行政施策のあり方」、第二部会「行政組織と行政制度」、第三部会「国と地方の機能分担、及び保護、規制行政のあり方」、第四部会「三公社五現業、特殊

これに對して、広範なサテリーマン、經營者の間に「肥大した政府をそのままにして増税に進むのは納得できない」との反発がある。政府、自民党は最終的には増税に踏み切るにしても、当面は歳出削減をめざす行政改革に取組み、その実を国民の前に示さざるを得ない。第三は、先進諸国でいっせいに「小さな政府」に向けての挑戦が始まることである。企業の国際競争力を重視する経済界は、経済力の浮揚をめざす他国の動きを無視できないのである。

とレジャーに関することが独占した。「風俗・流行に関するベスト3」は①原宿に竹の子族が出現、②漫才界に新しい波が起きた、③テニスファンションが街にあふれる、となっていた。OJのテニス入気の根強さを窺づけていた。

〔現代数字話題学〕

健康保険給付費はその一部を国に代って地方が負担すること、厚生年金、国民年金について国庫負担率の引き下げ、高額医療費の自己負担限度額の引き上げ、児童手当の支給を低所得世帯に限定すること、私助成費の抑制、四〇人学級計画の凍結、育英貸しつけに利子を導入することなどである。(2)この中で、政府が対米関係への配慮等で増額を意図する防衛費は削減の対象外におかれた。世論の要求が強い国会関係費の削減も「行政府のあり方を審査の対象とする臨調の権限の範囲外」として外された。(3)財政赤字の主因の一つである公共事業については、

正夫氏)、公務員制度が第一特別部会(同、加藤寛氏)である。各部会の報告は「理念と課題」を除き、最高機関の九委員の論議で大きく手直しされることができなく、ほぼそのまま答申になつた。丸山委員は福祉などへの切り込みに納得できないとして、答申の提出と同時にこれに反対するむね公表した。

(伸び率ゼロ)を確認する。これによって、各省、自民党の反対の動きに全体として網をかける。
②ゼロ・シーリングは、物価上昇等にともなう経費の当然増が二あるので、仕事の量でいえば二割程度の削減になる。何を削減するかは、原則として各省の判断にゆだねる。③ただし、福祉、教育等、国民生活に関係の深い分野は、各省の一存による削減は混乱を招くおそれが強い。この分野で具体的な臨調の削減率が示されることが望ましい。④国が交付する地方関係予算についても削減する。地方交付税の削減は困難なのでこれに代わる措置を臨調に検討してもらおう。

第一次答申に対する評価
行政改革では「総論賛成、各条
反対」ということがよくいわれる。大
多数の国民に納得のいく合
答申が示されたあと、各省庁、関
係団体から陰湿な反対が出て、
実施が引き延ばされる状況が生
なってきたかりである。第一次
合申はこのパターンをふまず、
総論」の部分について世論
評価が二分した。

行革推進五人委員会
政府に行革実施を求める声が国民の各層から出た中で、最も早い時期から、かつ熱心に政府に働きかけたのは経済界である。昭和五三年に経団連の中にプロジェクトチームをつくり許認可事項の整理、公務員の定数削減等改革内容の検討を進めてきたが、政府、自民党の中で間接税の導入が検討され、とくに五六年度予算で法人税2%アップが実施されるにいたって行革熱に拍車がかかった。

OLのベスト3 感覚 ある生命保険会社が社内のOL140人を対象に
に関するベスト3」は①王選手の引退、②長島監督解任、③山口百

この答申の中心的な部分は、第二項の「緊急改革方策」である。答申は、その短い前文「はじめに」で「増税なき財政再建」こそが行政改革の突破口だ、と規定したが、この「緊急改革方策」はこれを受けて「五七年度予算の編成に当つては新規増税を行はず、特例公債の発行を減額することを基本方針とする」とした。そしてこの線に沿つて、歳出の個々の項目について削減、抑制を提起している。その内容について、特段をあげれば、(1)削

で以上の歳出削減策を示したあと、後半で公務員制度、機構の問題をとりあげた。これらに関する改革案の主なものは、(1)公務員の定数を五七一六一年度の五年間に五%削減する、(2)公務員の給与に対し抑制措置をとる、(3)特殊法人の常勤役員を五九年度までに約二割縮減するなどである。

第三項「今後の検討方針」では、この第一次答申は行革の一歩にすぎず、こんご行政の役割の目

ける」と言明した。自民党内では、財政再建のためにには増税は避けられず、いすればそのための政治決戦が必要になるとの認識が一般的だが、首相があえて「増税なし予算」を選択したのは、世論の動向からいまの段階で新税を導入しようとすると混乱は避けられず、政権の基盤が崩れかねないと判断したためであろう。

例外とされた)一割カットをござしたものである。医療保険などで国の負担を地方が肩代わりする案が示されたが、これは地元交付税の削減に代わるものと見てよい。一方、政府は六月四日閣議でゼロ・シーリングを決定し、各省と自民党関係部会「各論反対」の動きに先手を打った。政府はこうして臨調の手助けによって「増税なし予算」にドをつけたが、臨調に対しても「歳出の削減策よりも、早急本番の行政改革に取り組むべき

やむを得ない、などであ
行革推進五人委員会

防衛費を削減の対象外に置く理由が示されていない、(5)地方自治を充実していく視点がないばかりか、国の負担を一方的に地方に押しつける措置がとられている、などである。

OLのベスト3 感覚 ある生命保険会社が社内のOL140人を対象に「80年の何でもベスト3」をアンケート調査したところ、「文化・生活に関するベスト3」は①王選手の引退、②長島監督解任、③山口百恵引退で、「自分自身のベスト3」は①国内旅行、②テニスを始める、③

日本政治用語の解説

岡野 加穂留 明治大学教授

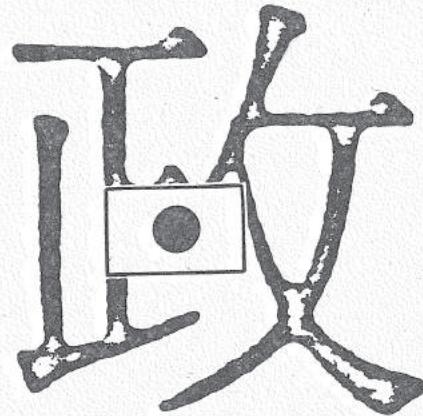
解説の角度

●昭和55年6月の同日選挙の結果、自民党の国会における単独安定過半数の確保が、国内政治を大きく左右することになった。奥野法相の改憲発言、閣僚の靖国神社集団参拝、防衛力増強問題、行財政改革に政治生命をかけるとの首相発言などが積極的に目立ち、総選挙で言われた政治倫理の確立とか、連合政権問題は表舞台から立ち消えになってしまった。

●日本政治は、外国からの影響、特にアメリカ、ソビエトの動向に深い関係をもつ。56年1月のレー

ガン大統領の登場は、対ソ政策を軸に、自民党・社会党・公明党・民社党的外交・防衛姿勢をゆきぶりつづけて行くことになろう。防衛力増強だけでは片付かぬ平和への哲学がからんでいるからだ。

●自民党はカルテル型(派閥合同型)集団ゆえ、多数とはいっても行革の行方、物価、税金など直接国民生活の浮沈で、政界安定は、政局不安定につねに結合する要因がある。野党も綱領・組織の構造転換期にあって、流動化社会状況にどのように対応していくのか。国際状況がきびしいゆえに、日本政治は一刻も氣を休められぬ。



新語らん・追補

田中復権論

昭和五六年

ソキード裁判の被告とは別に、政界での動きが極めて積極的になってきた。同年七月の都議会議員選挙では、公示前に自派候補者の応援演説等で表立った動きを展開。同派は衆議員六四名、参議院四一名計一〇五名の国会議員で二階堂進総務会長(五六九年九月現在を初め)党・政府の主要役職を占めている。田中復権には、ロッキード裁判で無罪を勝ちとり再度首相の座に返り咲くことと、大平・鈴木両内閣樹立に強大な権力を誇示したようない重の意味がある。数が物言う現政界では、田中被告の行動は大きな影響力を与える。

自衛隊合憲決議 昭和五六年一月二九日、佐々木民社党委員長は「自衛隊合憲確認のための国会決議」を提唱。ねらいは「自民党の改憲論の真意を明確にするため」だが、同党は、①現行憲法を守る、②現憲法のわく内で防衛力の質的整備は可能で、自衛権を規定する憲法九条を改正する必要はない、と護憲の立場をとっているが、自衛隊の存在については合憲論を鮮明にしている。自民党と新自クは一応は賛成の姿勢だが、自衛隊の合憲違憲問題は、統治行為論(長沼ナイキ訴訟)・札幌高裁五一年八月判決(別項)との関係があり、他の野党は異論を唱えていた。巨額な予算と権限を

背景とするがゆえに自衛隊問題

は、防衛力強化にからんで、小さな政府の考え方のからみ合いの中でもこれからも主要な争点である。

自主憲法期成議員同盟

昭和五六年一月

年の自民党定期党大会で五年ぶりに運動方針の中、「国民の間に自主憲法制定のための論議が起ころう」と世論の喚起につとめる」ことを盛込み改憲キャンペーンを積極的に打ち出した。同同盟は三〇年七月発足。自主憲法制定は同党の政綱の一つ。メンバーは同党全議員の三分の二の二八〇名(衆・二〇〇人、参・八〇人)。会長岸信介元首相、副会長桜内幹事長・瀬戸山憲法調査会長。閣僚は宮沢官房長官以外全員加盟(以上五六八年八月現在)。党内には、現憲法擁護派の議員もいることから、論議はこれからも活発化することは避けられない情勢。

一の会 会の名称は「一人一人が自由」「参院の体質改善に一から取組む」という会派結成の精神からつけた。会則には「あらゆる思想、行動を拘束しない」「委員会の採決において、所属議員の賛否を会派名で記録、発表することを拒否する」と明記。数が物を言う国会では無所屬は無力といふことから美濃部亮吉代表、中山千夏国会对策委員長(以上全国区)、前大津市長の山田耕三郎副代表(滋賀地方区)の三人で昭和五六年一月に結成。

起草委員会で承認したもの。議院全国区制改革のための拘束名簿式比例代表制案(一票制)導入に際し、全国区で地方区とは異なる政党に投票する場合には、

その旨を併記するものを「異党派投票」という。拘束名簿式比例代表制の一票制案(別項)は、地区区での政党別得票の全国総数に応じて、各政党に地区区と

は別の比例代表議席を候補者名簿順に配分する制度で、二票制が現行の全国区、地方区を存続させることに対する、一票制ではかかる選挙の弊害が大幅に除去できる、②選挙の仕組みも簡単ですむ、などの理由から一票制導入方針が一月一六日に決定した。

拘束名簿式比例代表制 票方法 自民党選挙制度調査会選挙制度改革小委員会が昭和五六年二月五日、参院全国区表制(ラグ方式)としてすでに実施している。自民党案は他国にドント方式によって計算され憲法四三条の観点からも疑義が残り、政党間の合意を導きだすには見られない独特かつ複雑で、

参

議院全国区制改革のための拘束名簿式比例代表制案(一票制)導入に際し、全国区で地方区とは異なる政党に投票する場合には、その旨を併記するものを「異党派投票」という。拘束名簿式比例代表制の一票制案(別項)は、地区区での政党別得票の全国総数に応じて、各政党に地区区と

は別の比例代表議席を候補者名簿順に配分する制度で、二票制が現行の全国区、地方区を存続させることに対する、一票制ではかかる選挙の弊害が大幅に除去できる、②選挙の仕組みも簡単ですむ、などの理由から一票制導入方針が一月一六日に決定した。

参

異党派投票 昭和五六年一月二六日、自民党選挙制度調査会の選挙制度改革小委員会・

参

議院全国区制改革のための拘束名簿式比例代表制案(一票制)導入に際し、全国区で地方区とは異なる政党に投票する場合には、

その旨を併記するものを「異党派投票」という。拘束名簿式比例代表制の一票制案(別項)は、地区区での政党別得票の全国総数に応じて、各政党に地区区と

は別の比例代表議席を候補者名簿順に配分する制度で、二票制が現行の全国区、地方区を存続させることに対する、一票制ではかかる選挙の弊害が大幅に除去できる、②選挙の仕組みも簡単ですむ、などの理由から一票制導入方針が一月一六日に決定した。

参

議院全国区制改革のための拘束名簿式比例代表制案(一票制)導入に際し、全国区で地方区とは異なる政党に投票する場合には、

<p

学生大衆運動用語の解説

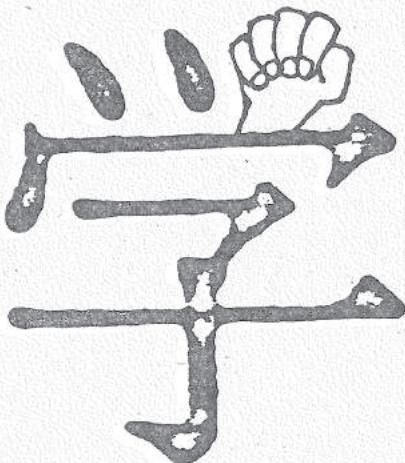
高木 正幸 評論家

解説の角度

●この1年も、新左翼の大事件や動きはみられなかったが、約3万5000人の公然党派勢力(活動家実数は約1万3000人)のほかに、約320グループ、4000人という組織不明確なアナーキーなグループの新左翼総勢力に変化はない。闘争を中心とする大きな政治目標のなき、権力側による監視・検挙態勢の強化などがその理由として上げられているが、表面的活動の一方で、中核派の人民革命軍、解放派のプロレタリア統一戦闘団といつを地下非公然軍事組織が指摘され

ており、成田闘争などに出現している。

- 新左翼がかかる最大闘争目標は、依然として「成田」だが、政府側が二期工事日程を明らかにせず、肩すかしの格好。各地の反原発など住民闘争や労働組合組織への参画で、エネルギーの蓄積をはかる党派の動きが目立つ。
- 爆弾は昭和55年来、内ゲバも55年秋来発生をみず、日本赤軍も新たな声明作戦以上の実力行動に出ていななど、過激事件も一応沈静状態にあるが、その一方で、大衆化をねらう党派の活動や再編の動きが活発化している。



新語らん・追補

人民革命軍 中核派の地

人民革命軍 中核派の地
下非公然軍事組織。「人民革命軍・武装遊撃隊」が正式名。警察側の弾圧に対する組織防衛や、
（大略）の日本に

多発させ、プロレタリア統一戦闘団がその任に当つていたとされる。昭和五六年二月、同戦闘団幹部で科学武器製造責任者とされる元武藏工大生が警視庁に逮捕されたが、十数件の同派による特異装置アリの事件と関係

埋立てにより沿岸漁民が漁場を追いやられる恐れがあり、地元住民の反対運動も盛り上がりとうとしており、新左翼各派はこれに乗っかり、闘争を組もうとしているもの。

玉県下で航空用地下ケーブル線を切断して大混乱を起こしたゲリラ事件、五五年一〇月三〇日、東京・大田区で革マル派の五人を殺した内ゲバ、五六六年六月八日、運輸省庁舎の八階までの壁面をこがした火炎車事件などで、「革命軍」による犯行声明が出されている。

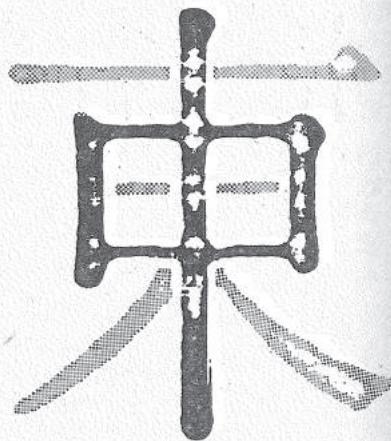
泉州沖に、埋立て工法による日本最大、世界初の本格的海上空港「関西新空港」の建設計画が発表され、新左翼最大の闘争目標として浮上し、団結小屋や妨害鉄塔建設の動きが出ていた。関西新空港計画は数年前から取り沙汰されてきたが、昭和五五年九月、航空審議会が運輸省に答申した案によると、四〇〇〇ドルの主滑走路二本、補助滑走路一本で、離着陸、ターミナル施設を合せ、一四〇〇㍍を埋立て工法で建設するというもので、完成時には成田空港（一〇六五㍍）を上回るが、我が国最大の規模となる。五七年度に着工、六五年にまず滑走路一本で開港の計画というが、

いたが、八〇年六月以降、それが途絶え、八一年三月一八日付の第一号から、英文の「ソリダリティ」の発行をペイルートではじめ、五月末までに五号を発行、その間、そこでの主張と同じ内容の「国際主義を実践しよう」という日本語のパンフレットを日本国内の政治団体、個人などに送つて来た。「ソリダリティ」は、日本赤軍の新たな総括としての「国際主義」の実践のため日本国内の闘争を他国の革命組織に伝え、連帯強化をねらいとしているとみられ、成田や反原発闘争などについても紹介している。日本赤軍のスポーツサーであるPFLPが八一年四月PLOに復帰したことを反映してか、PLO寄り、さらにソ連よりの主張が強いことが一つの特色となつてゐる。

世帯主が50歳以上となっている。国民年金をはじめとする公的年金を受給している人は1352万8000人で、前年比78万7000人増。これは同世代の人口の8割を上っている高率だが、これらは半端で高齢化対策の遅れだけが目につくのが心細い限り。

中東問題用語の解説

板垣 雄二 東京大学教授



解説の角度

- いわば日常化した中東の激動の行方を見定めるためには、目前きの変化や大事件だけを追っているわけにはいかない。われわれに必要なのは、中東の民衆の生活と思想、その文化の基礎的理解であり、また世界大の規模で展開する「中東問題」の片々たる事象の意味に連関性を見つけ全体の流れの方向とテンポをつかむ構想力である。
- 中東での変化は、「国」別の視点への固執、指導者の動きへの関心の固定、米ソなど大国の管理能力への過信を、まことに許さぬものである。

のとなった。このことは、対中東経済、技術協力のあり方、OPECの動向、中東からの対日投資問題などを考える上でも、さらには中東における「国家」の解体の危機や中東を発火点とする戦争の危険を問題とする上でも、重要な視角だといわなくてはならない。

●レーガン政権やミッテラン政権の模索、アフガニスタン問題やボーランド問題の停滞などのの中で、中東では風雲急を告げる状況下での「待ち」が議論されている。もはや中東と深くコミットした日本が、中東の民衆の運動に対して直接の答えを迫られる日は近い。

ラビア、クウェート、バハレーン、カタール、アラブ首長国連邦、オマーンの湾岸六カ国は、一九八一年五月末、首長国連邦の首都アブダビで首脳会議を開き、共同体化をめざす同会議の恒常的活動に合意した。その結果、湾岸への外国の介入を拒否し、中立化をめざす共同防衛構想が論議されるに至った。エジプト、イスラエルによるキャンプ・デービッド合意の路線に沿ったオマーンの立場があるに

和共存権の承認、⑧国連または若干の加盟国によるこれら原則の実施に対する保証。

以上の提案に対し、イスラエルとエジプトはそれぞれこれを拒否したが、PLOの国際戦略、ECの中東政策、米国の湾岸安全保障政策に対してもこの提案は重大な意義をもつ。

去、(3)エルサレムを含む聖地へのキリスト教徒・イスラム教徒の巡礼の自由、(4)パレスチナ人の帰還または補償を受ける権利の承認、(5)ヨルダントン川西岸地区を国連信託統治下に置く、(6)エルサレムを首都とするパレスチナ独立国家の建設、(7)中東のすべての国家の平

新語らん・追補

年三月のクウェート外相の訪
バノン攻撃激化のもとでの八一
もかかわらず、イスラエルのレ
ソ、四月末のミサイル危機にと
年三月のクウェート外相の訪
もなうシリア・イスラエル間のシ
緊張にさいしての湾岸諸国とのシ
ア支持などに見られる、サウ
ジアラビアの対米関係の調整の
動きがその主たる背景となつて
いる。

タクア・バイル・ア・ヒジュ ムスリム
ラ(贖罪と移住) 同胞団(↓別項)のような旧時代のイスラム社会運動を乗り越えようとするイスラム原理主義の非法団体の一つ。エジプト。

これらの事件は、同党によるモジャーヘディーネ・ハルク（丹別頃）など反体制勢力の弾圧の中で、それへの報復として起きたが、権力中枢に深刻な打撃を与えるものであった。

イスラム共和党（IRP）

一九七九年二月、王制打倒の革命高揚期に設立され、その後イスラム共和国において国会の過半数を占めたほか、行政・司法の主要ポストを押さえ、八一年六月には、ホメイニー師の支持を得てバニサドル大統領（当時）を追いおとし、全権力を掌握した。ウラマー（イスラム教学者）の勢力を基盤とし、イスラム国家の実現をめざす。青年組織の別働隊としてヘスボッラー（神の党）があり、街頭闘争も激しくなった。

七四年カイロの士官学校襲撃事件、七七年エジプトの前ワクフ相ムファンマド・ザハビー暗殺などにて注目された。八一年一〇月のサダト大統領殺害事件もこの団体が関係しているとみられた。エジプトのみならず、ヨルダン西岸地区や湾岸諸国にも拡大している。

これらの事件は、同党によるモジャーヘディーネ・ハルク（丹別頃）など反体制勢力の弾圧の中で、それへの報復として起きたが、権力中枢に深刻な打撃を与えるものであった。

が同国への核拡散防止条約（N.P.T）への参加のもとで進められていたことなどのため、イスラエルの「予防攻撃」は厳しい国際的非難にさらされ、アメリカもイスラエルに対しF-16など武器輸出の一部停止措置を一時的に（二カ月半）とらなければならなかつた。イスラエルのベギン政権の同作戦実施は、レバノン危機の操作の行き詰り、フランスにおけるミッテラン政権の登場、ECの対アラブ接近、イラク戦争の膠着、アメリカ

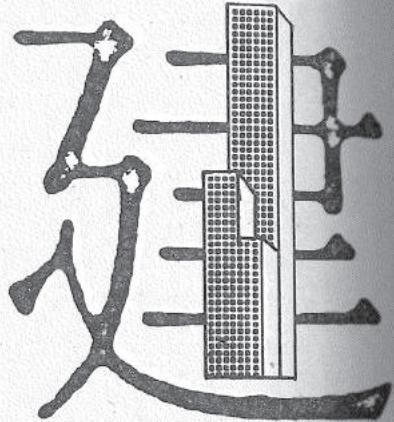
島田陽子（昭和28年生）・1981年度ゴールデン・グローブ賞テレビドラマ部門主演女優賞受賞 女優。昭和46年『続水点』でデビューする。ゴールデン・グローブ賞は映画やテレビで活躍した俳優たちに与えられる賞。55年秋、アメリカで放映され、話題となったテレビ映画『将軍』の演技に対して贈

現代建築用語の解説

鈴木 博之 東京大学助教授

解説の角度

- 昭和56年6月から施行された建築基準法の改正は、新耐震設計法を改正骨子とするもので、昭和25年以来30年ぶりの改正である。動力学的な考え方を中心に据えたこの新しい設計法は超高層ビル建設の成果を一般の建築にまで及ぼそうとするものであり、建築界にとっては画期的なできごとである。
- 大きな建築工事が少なかった建築界に話題を投げかけてきた第二国立劇場の計画が、いよいよ具体化してきた。設計案を公募する競技設計の方式によって建てられる予定で、その結果が期待される。すでに三宅坂に建つ国立劇場が歌舞伎や邦楽の劇場で、また国立の能楽堂、文楽劇場は計画が具体化しており、ここにオペラ劇場・演劇場としての第二国立劇場が完成すれば、残るは国立のコンサート・ホールということになる。
- 地方の建築、地方の町づくりに対する熱意も盛んで、神戸のポートピアの成功、筑波で開催予定の科学技術万博の具体化などもその刺激となっているようであるが、伝統に根ざした町づくりの機運も徐々に高まりつつあり、今後が期待される。



新語らん・追補
バッシング・ソーラー・ハウス
(passive solar house)

新耐震 昭和五六年六月
から施行された建築基準法施行とつ。特別な機械装置を用いずに、建物の断熱性を高めることにより効率をよくする。太陽を十分にとり入れて、その熱を逃がさぬようにする建物と考えればよい。反射鏡や太陽電池などを利用する建物はアクティヴ・ソーラー・ハウス (active solar house) といって区別する。

ポスト・モダニズム (post modernism)

イギリスの建築評論家チャールズ・ジェンクスによって規定された時代建築の名称。近代建築が完成し、それ以後の混成的なスタイルに入した局面を指す。現代の建築は極度に芸術的な表現を行うが、それが一般社会の風俗や伝統にすぐに結びつく。こうした建築の姿を総称してポスト・モダニズムと呼ぶわけで特定のスタイルや傾向だけの呼名ではない。日本ではポスト・メタボリズムという言葉も用いられる。

ハイテク (ハイスタイル・テクノロジー highstyle technology)

プロ用品のメカニックな品を評価するときに用いられる言葉。

概念と潮流

在来構法 プレファブ工法、ツーバイフォー工法の一般化に伴って見直されるようになつた伝統的な木造建築技術のこと。建築産業の強化育成のために在来構法の保護と助成が必要だと考えられるようになつてきた。材料、技術者、流通機構の変化は、ほうつておくと在来構法を根底から消滅させかねないところまでできているのである。

モジュール (module) 建築物の各部分の相関的な均衡を測定するための規準尺度。古代建築では柱の底面の半径を単位として柱身など他の部分の寸法を規定する方法をとった。従来の日本建築における三尺、一間 (いっけん) もモジュールの一例である。建築家ル・コルビュジエはこれを復活させ、黄金分割を人体寸法に合わせたモジュール (modulus) を提倡した。ま

た、できあがった建築が使いやすいうように、人間の生活動作に必要な一定規準をつくり、これを建築材料の工業生産に利用する方法をモジュラー・コオディネーションという。

グリッド・プランニング (grid planning) ある基準寸法でできた格子の上に合わせて、建物の平面計画や都市計画を行うこと。畳の大きさを基準にして間取りを考えるのも、一種のグリッド・プランニングである。古代中国の都城計画も壮大なグリッドの上に作られたも

病院用の鉄製ベッドに寝て、倉庫で使う物品整理棚を本箱に使い、フレスコをしようとして転用するといった生活態度を、ハイテク志向という。造型にもこうしたハイテク型のデザイン

形態を様式的な美観によってではなく用途や目的に従つて決定しようとする方法。一般に機能主義とよぶときには、二〇世紀初頭に成立した近代建築の方法論のことを指し、それ以前の歴

サンスイ トランクからステレオに展開した専業3番手山水電気のサンスイは、山水電気の社名によるもので、昭和22年の創業時からのブランドである。山と水は電気の源であり、同時に、日本の自然を代表するものというところからの命名である。

[カタカナ社名商品名詮字]

生物技術用語の解説

渡辺 格 慶應大学教授・中村 桂子 三菱化成生命科学研究所室長

解説の角度

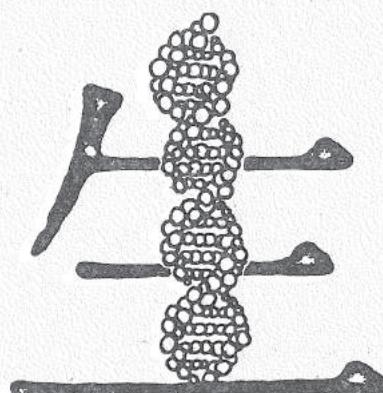
●バイオテクノロジー(生物技術)という言葉が使われ始めたのは1980年であったが、この1年の間にこの語はより頻繁に使われるようになった。

●1973年、基礎学問である分子生物学で遺伝子組換えという新しい実験技法が確立したのがバイオテクノロジーに世の中の眼が向けられたきっかけであった。これを応用した生理活性物質(ホルモンや酵素など)の生産が産業技術として利用できる可能性が指摘され、アメリカを中心に新しい生物技術

の開発を狙ったベンチャー・ビジネスが次々と設立された。

●わが国も、官・学・民ともに、急速にこの分野に対する関心が高まっており、具体的動きが始まっているので、バイオテクノロジーを基礎生物学から分離してまとめる時期になったと思う。ただし、生物技術は常に生物学研究の上にあるものであり、用語についても生物学のそれを参考にしなければならない。

●バイオテクノロジーが関連する分野は、医療、医薬品、農業、エネルギー、基礎科学、環境浄化など幅広い。



生物技術の基礎科学

分子生物学(molecular biology)

生物体を構成する分子の構造とその機能を調べ、生命現象を物理科学的手段で、体系的に解明しようとする学問分野。

生物学、遺伝学、ウイルス学、物理学などの発展を基礎とし、その総合領域として一九四〇年代に誕生し、六〇年代には急速な進歩をとげた。研究対象とする生命現象の範囲は非常に広いが、その初期に大腸菌を

材料にしての遺伝情報発現とその調節機構の解明を中心とした研究が生物学に大きな革命をもたらした。このような手段で遺伝現象を解明しようとする分野

をとくに分子遺伝学(molecular genetics)とこう。

遺伝生化学(biochemical genetics)

遺伝子の働きを生化学的に研究する遺伝学。一九四〇年ごろから、アカバンカビを材料として、アメリカのビードル(Beadle)博士が、遺伝物質生産の化学変化の一端階ごとに一つの遺伝子が働くとして、生化学的変化と遺伝子を結びつけ、遺伝子の働きは、化学変化の一端階を進めることであるとした。こうして、一遺伝子一酵素説ができ上がり、従来の遺伝子説が、生物化学的に研究されることになってしまった。物質生産の過程や遺伝子の働きは、分子生物学の一端階を進めることであるとした。

遺伝子組換えという新しい実験技法が確立したのがバイオテクノロジーに世の中の眼が向けられたきっかけであった。これを応用した生理活性物質(ホルモンや酵素など)の生産が産業技術として利用できる可能性が指摘され、アメリカを中心に新しい生物技術

問題となる場合が多い。研究に際してシミュレーターとよぶモデルを使うこともある。

医用生体工学(ME工学)

「医学用語」の同項参照。

細胞膜「生物学用語」

「生物学用語」の同項参照。

プロトプラスト「生物学用語」

「生物学用語」の同項参照。

ミトコンドリア「生物学用語」

「生物学用語」の同項参照。

核酸「生物学用語」

「生物学用語」の同項参照。

リボソーム「生物学用語」

「生物学用語」の同項参照。

スーパーコイル化(supercroiling)

遺伝子の本体であるDNAの細胞内での状態。

これは、京大理学部柳田充弘教授

らがDNAを生きたままビデオ撮影することに成功し、初めて

明らかとなつたもの。その結果によると、生きたDNAは細い

纖維状であり、細胞内でスプリングのように伸縮運動をしており、同教授はこれをスーパーコイル化と名づけ、DNAに固有な性質であると推定している。

生体工学(bioengineering)

生物のもつているすぐれた機能

を人工的に実現して、活用することを目的とする学問で、人と機械との関係を調べる人間工学

のうちの一部である。

オペレーター遺伝子(operator-gene)

遺伝子は、構造遺伝子と制御遺伝子に分けられ、遺伝子の働きは、分子生物学的に研究されるようになつた。

新語話題コーナー

きを調節するが、この遺伝子は、DNAの複数の部位に二つに分けられ、レギュレーター遺伝子とオペレーター遺伝子とから成り立っている。オペレーター遺伝子が構造遺伝子を支配している。

免疫グロブリン製造遺伝子

(immunoglobulin producible gene)

高等動物にだけ備わった生体防衛機構である免疫反応の主役を演ずる免疫グロブリン(抗体たん白)を作り出す遺伝子の構造の解明がスイス・バーゼル免疫研究所の利根川進・坂野仁両博士らによつて昭和五四年に発表された。従来、一つのたん白行われた。従来、一つのたん白質を作り出す遺伝情報は染色体上のデオキシリボ核酸(DNA)に一連の暗号として組込まれてゐていると考えられていた。博士らの研究によると、ネズミの免疫グロブリン構造遺伝子では、暗号がいくつかの小単位に分れて、その間にたん白質として解読できない意味不明の暗号部分をはさんでいて、モザイク状になつてゐる。しかも、ガンマグロブリンが機能のちがう六つの構造単位から成立つてゐることと一致して、遺伝子も六つ基配列をもつものが多い。

スの作用で、スイッチを切られるとガン化する働きを現わすようになるという説が数年前から唱えられている。このガン化の働きをもつ遺伝子をガン遺伝子といふ。ニワトリのガン・ウイルスの発ガン遺伝子がニワトリの正常な細胞中にあることは、すでに知られていたが、アメリカのカリフォルニア大学のスペクター博士は、このガン・ウイルスの発ガン遺伝子は、他の動物の細胞中に、人の場合にも存在するらしいと発表した(一九七七年)。正常細胞がガン化するのは、化学物質や放射線などによるほかいろいろな原因が知られているが、その機構については、突然変異、遺伝子調節の乱れ、ガン遺伝子などが考えられている。

する状態を薬品によつてつくり出しだが、これは遺伝子の分離といえる。現在、生物の細胞核から遺伝子のDNA系を全部取出して細かく切り、薬品処理に対する反応の違いから、ある遺伝子を選び出して、大腸菌にとりこませ、あるいは大腸菌中のプラスミッドにとりこませて遺伝子を移すことができる。

先天の研究で、既に五十年程の歴史が存在、つぎのような二〇物質があると考へられてゐる。合成保存料(安息香酸ナトリウム、バラオキシ安息香酸エチル、ソルビン酸カリウム)、防水カビ剤(OPP、TBZ)、酸化防止剤(エルソルビン酸ナトリウム、BHA、BHT)、没子酸(プロピル)、合成着色料(赤色3、105、106)、着色料(水溶性アノマー)、改良剤(臭素酸カリウム)、漂白剤(メタ重硫酸カリウム)、合成殺菌料(過酸化水素、次亜塩素酸ナトリウム)、発色剤(亜硝酸ナトリウム)、硝酸ナトリウム)、人工甘味料(サッカリン)。

ファージ(phage) 正確にはバクテリオファージ(bacteriophage)、また細菌ウイルス(bacterial virus)ともいふ。細菌に感染するウイルス。フランスでドレー(一九一七年)とトゥオール(一九一五年)が別々に発見し、ドレーにより「細菌を食う」という意味でバクテリオファージと命名された。オタマジャクシのように頭部と尾部を有し、頭部内のDNAを細菌細胞に注入して感染する。そのDNAは菌体内で増殖し、多数の完成したファージとなり菌体を崩壊して外に出ていく。ファージは分子生物学の実験材料としてよく使われ、特にイ(ラムダ)ファージとよばれるものは遺伝子組換え実験によく使われる。

リコピー 株式会社リコーが、昭和40年から出した複写機のリコピーは、社名のリコーとコピーをつなげ、Re-Copy（リ・コピー=再びコピーする）に引っかけた命名だが、商標のほうはRe-CopyではなくRICOPYとしている。【カタカナ社名商品名語彙学】